貸借対照表

2023年3月31日

(単位:千円)

資産の部	
科目	本年度末
固定資産	7, 720, 764
有形固定資産	5, 158, 520
特定資産	59, 100
その他の固定資産	2, 503, 144
流動資産	2, 125, 874
資産の部合計	9, 846, 638

(単位:千円)

負債の部	
科目	本年度末
固定負債	61, 617
流動負債	335, 029
負債の部合計	396, 646
純資産の部	
科目	本年度末
基本金	10, 523, 300
第1号基本金	10, 410, 300
第4号基本金	113, 000
繰越収支差額	△ 1,073,308
純資産の部合計	9, 449, 992
負債及び純資産の部合計	9, 846, 638

事業活動収支計算書

2022年 4月 1日から 2023年 3月31日まで

(単位:千円)

	٠	→ <i>k</i> -/-	\	(単位:下的)
	科 目	予算	決 算	差異
	学生生徒納付金	1, 170, 605		△ 2, 148
	手数料	13, 155	17, 131	△ 3,976
±4.L-	寄付金	6,000	7,710	△ 1,710
教云	経常費等補助金	45, 630	50, 883	△ 5, 253
育	付随事業収入	98,000	99, 981	△ 1,981
活動	雑収入	55, 894	92, 819	△ 36, 925
収	教育活動収入計	1, 389, 284	1, 441, 276	△ 51, 992
支	人件費	820, 490	855, 819	△ 35, 329
	教育研究経費	429, 093	448, 006	△ 18, 913
	管理経費	143, 564	137, 505	6, 059
	徴収不能額等	0	2, 175	△ 2, 175
	教育活動支出計	1, 393, 147	1, 443, 505	△ 50, 358
	教育活動収支差額	△ 3,863	△ 2,228	△ 1,635
教	受取利息配当金	6, 843	6, 857	△ 14
育	その他の教育活動外収入	0	0	0
活	教育活動外収入計	6, 843	6, 857	△ 14
動	借入金等利息	0	0	0
外	その他の教育活動外支出	0	0	0
収	教育活動外支出計	0	0	0
支	教育活動外収支差額	6, 843	6, 857	△ 14
経常	的	2, 980	4, 629	△ 1,649
	資産売却差額	0	1, 189	△ 1, 189
#- -	その他の特別収入	23, 500	15, 777	7, 723
特別	特別収入計	23, 500	16, 966	6, 534
別収	資産処分差額	0	0	△ 0
支	その他の特別支出	0	87	△ 87
^	特別支出計	0	87	△ 87
	特別収支差額	23, 500	16, 879	6, 621
	, 備費	15, 000		
	本金組入前当年度収支差額	11, 480	21, 509	△ 10,029
差	本金組入額合計	△ 41,931	△ 3, 206	△ 38, 725
= 7	6年度収支差額	△ 30, 451	18, 303	△ 48, 754
育	7年度繰越収支差額	△ 1,096,157	△ 1,091,610	△ 4, 547
差	本金取崩額	0	0	0
고 고	2年度繰越収支差額	△ 1, 126, 608	△ 1,073,308	△ 53, 300
(参	3考)			
事	菲 業活動収入計	1, 419, 627	1, 465, 100	△ 45, 473
事	菲 業活動支出計	1, 408, 147	1, 443, 592	△ 35, 445
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

2022年度

財産目録

(2023年3月31日)

(単位:千円)

	(十一) (十一)
科目	金額
基本財産	5, 158, 520
運 用 財 産	4, 688, 118
資 産 総 額	9, 846, 638
負 債 総 額	396, 646
正味財産	9, 449, 992

		(1) 土地	81, 087. 44 m ²	2, 958, 240
	++-	(2) 建物	$27, 203. 29 \mathrm{m}^2$	1, 813, 208
	基本	(3) 構築物		224, 102
	本財	(4) 教育研究用機器備品	8,740点	94, 756
	産	(5) 管理用機器備品	3,036点	26, 456
	,	(6) 図書	11,869点	24, 119
資		(7) 車両	20台	17, 640
		計		5, 158, 520
		(1) 現金・預金 (定期預金含む)		2, 171, 083
		(2) 有価証券(長期・短期)		2, 400, 000
	\#	(3) 退職給与引当特定資産		59, 100
	運田	(4) 預託金		3, 144
産	用財産	(5) 未収入金		41, 572
		(6) 貯蔵品		7, 472
		(7) 前払金		2, 927
		(8) 立替金		2, 794
		(9) 仮払金		26
		計		4, 688, 118
		資 産 総 額		9, 846, 638
	固定	(1) 退職給与引当金		59, 100
	[定負	(2) 徴収不能引当金		2, 517
負	債	計		61, 617
		(1) 未払金		65, 489
	流動負	(2) 前受金		194, 545
l I		(3) 預り金		74, 994
債	債	(4) 仮受金		1
		計		335, 029
		負 債 総 額		396, 646
		正味財産		9, 449, 992

1 教育活動

(1)国家試験結果:2級・車体整備士5年連続で全員合格

1級は7名不合格であったが、107名の合格者は過去最多で全国1位の合格者数2級ジーゼルで1名が欠席のため未受験(10月の登録試験合格を目指す)

() 前年

		合格者/受験者(名)	合格率(%)	全国平均	トヨタ3校平均
	筆記試験	107/114	93. 9 (98.8)	53. 0 (59.0)	96. 7 (97.6)
級	口述試験	*	*	*	*
/lyx	最終結果	*	*	_	*
2	ガソリン	329/329	100. 0 (98.8)	88. 3 (87.1)	99. 9 (98.9)
級	ジーゼル	328/328	100. 0 (100.0)	96. 3 (94.8)	100. 0 (100.0)
	車体整備士	40/40	100. 0 (100.0)	92. 8 (95.9)	100. 0 (100.0)

参考) 昨年度の1級筆記試験で不合格の1名は今回合格。

(2) CASEなど高度化に対応した教育内容・環境の構築

- ① Team-GP 導入が 4 年目となり、自動車整備科・1級自動車科/専攻科に導入完了
- ② 特定整備の整備主任者講習を上級学生へ継続実施(受験者204名全員合格)
- ③ セールスエンジニア科のロールプレイを活用し他学科へのコミュニケーション教育を継続
- ④トヨタ自動車の車両有効活用制度により魅力的な車両入替え継続(IS、LC、LX、ランクル 300)
- ⑤トヨタ販売店からの自動車整備科への出向教員受け入れを5名に増員し、最新情報の共有と職員の活性化継続(神奈川トヨタ自動車、ウェインズトヨタ神奈川、埼玉トヨタ自動車、埼玉トヨペット、千葉トヨタ自動車)

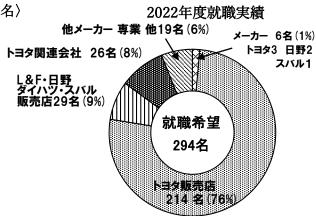
: 卒業/就職実績

科名	自動車整備	国際整備科	1級 自動車	1 級 専攻	スマート モヒ [*] リティ	セールス エンシ [・] ニア	ホ゛テ゛ークラフト	BC 研究	合 計	前年差
人数	232	11	85	29	37	10	40	4	448	+101
	卒業生皆勤者 215 (48%) 精勤者 75 (17%) 卒業生累計 26,939 名									

(1)就職希望者内定率 100%

(2)オールトヨタ関係会社への就職率 93.5%(91.6%)

(3)国際整備科から初の卒業生〈1期生 11名〉



3 | 学生募集/入学実績

- (1)コロナ禍で留学生の入国が遅れた中、日本人中心に325名新入学(前年差+3)
 - ① トヨタブランド・当校魅力発信、OC参加者等への踏み込んだフォローでの応募者獲得
 - ② 9月AOに地方受験導入などAO推進の見える化による受験時期積極早期化での応募者獲得
 - ③ 1級応募者拡大やコース生の増加から高校生の4年制進学志向拡大が顕著な募集結果 上級コース希望増は、スマート科40(前年29)、セールス科12(9)、ボデー科19(7)

()前年

23年度生	応募者 _{※1} (名)	入学者(名)	倍率:応募/合格者
1級自動車科	153 (125)	126 (103)	1.17 (1.13)
自動車整備科	191 (222)	196 (219)	実質1.01 (1.06)
国際整備科	2 —	3 —	実質1.00 -
合 計	346 (347)	*2 325 (322)	1.03 (1.03)

※1:2つの科併願の場合、応募者は上位学科に記載

※2:うち女子11(12)名、外国籍22(21)名

(2) 23 年度入学実績(上級進学率 68%)

科名	1級自動車	自動車整備	国際整備	1級専攻	スマート モヒ゛リティ	セールス エンシ [・] ニア	ボデークラフト	BC研究	合 計	前年差
人数	126	196	3	48	44	17	29	10	473	+12

・販売店、トヨタ自動車との連携による募集活動の結果

	紹介者(名)	企業推薦(名)	奨学金制度(社)	奨学金制度(名)	社員派遣(名)
'23年4月入学	74	11	72	9	1

紹介者の2023年度目標は100名に設定

- │ 学校経営/その他

- (1)助成金・補助金・寄附金利用の推進
 - ① 東京都私立専修学校の教育環境助成金で999.7万円(2千万円まで1/2助成) 対象はベンチエンジン、ツールスタンド、カーリフトなど
 - ② 私立専修学校職業実践専門課程推進補助金で学生 933 名×5,000 円=466.5 万円
 - ③ 個人、法人からの寄附金で1,281.6万円(現金寄附705.2万円/現物寄附576.4万円)

(2)地域に根付く社会貢献活動

- ① コロナ禍でも活動可能な地域貢献活動には積極的に協力・対応
 - ・地域の方との地域清掃 学生195名参加
 - ・地域マーチングフェスティバルにボランティア 学生98名参加
 - ・環境フェスティバルにボランティア 学生22名参加
 - ・小学生の社会科見学・職場体験受入れ 小学校4校:340名/中学校:23名
- ② 公共機関との連携
 - ・高尾警察署 運転訓練会場貸出し/救出救助訓練車両貸出
 - ・国土交通省 一般向け、特定整備主任者講習資格取得講習担当及び会場貸出
- (3)1号館老朽化への対応を検討し、リノベーション等の最善案作成まで進捗

監査報告書

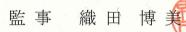
2023年5月23日

学校法人トヨタ東京整備学園

理事会 御中評議員会 御中

学校法人トヨタ東京整備学園

監事田村勝彦





監事 小島

私たちは、学校法人トヨタ東京整備学園の監事として、私立学校法第37条第3項の規定に基づいて同学園の2022年度(2022年4月1日から2023年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(事業活動収支計算書、資金収支計算書及び貸借対照表)を含め、学校法人の業務及び財産状況に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は 法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以上